



ID: 1471

科目名	道徳 I 【26年度生用】			コード	
英語表記	morality I				
担当教員名	上田 俊茂			年度	平成26年度
基準年次	1年次	開講期	前期		単位数
授業形態	講義	授業形式			履修形態
授業概要					
吉田松陰を中心とした先賢に、人間として、日本人として、この時代をどのように生きるべきかを学ぶ。					
到達目標					
国際社会における日本人はいかにあるべきか、国家・社会のなかで個としての人はいかにあるべきかを考え、行動・実践できる人間を目指す。					
授業計画					
第1回	松陰の道徳観・・・「士規七則」により解説				
第2回	松陰の家族観・・・「妹千代宛書簡」により解説				
第3回	松陰の教育観・・・何故、短期間で多くの志士が育ったのか(松下村塾での講話)				
第4回	テーマ討論会(1)・・・学生がテーマを決めて討論(松下村塾・記念館にて)				
第5回	テーマ討論会(2)・・・前回の議論を深める(大学の講義室で)				
第6回	先賢に学ぶ(1)・・・光明皇后、西郷隆盛、二宮尊徳、橋本左内を通して				
第7回	先賢に学ぶ(2)・・・前回紹介したどの人物、行動等に共感したかを討論する				
第8回	松陰の人間観・・・身分、出身等を問わない。野山獄における講義及び勉強会				
第9回	松陰の死生観(1)・・・「留魂録」第8節の解釈を通して				
第10回	松陰の死生観(2)・・・日本人の死生観、七生説等について				
第11回	先賢に学ぶ(3)・・・熊沢蕃山、小林虎三郎、牧野富太郎、北野武を通して				
第12回	人生儀礼と年中行事(1)・・・誕生から死までを通して				
第13回	人生儀礼と年中行事(2)・・・日本人の生き方を考える				
第14回	総合討論				
第15回	まとめ				
評価方法と基準			評価項目と割合(%)		
			出席	授業態度	レポート
				30	70
授業外学習			テキスト、教材		
			自作テキスト、資料等で示す。		
参考書			受講生へのメッセージ		
随時紹介する。			講義の中で紹介する吉田松陰をはじめとする、先賢の人たちの生き様と行動力に学び、時代を超えて存在する、人間としての熱い思いをこれからの皆さんの人生に生かして欲しい。		
キーワード					
道徳・吉田松陰・士規七則・松下村塾・志教育					